

各 位

「SDGs 療育ゲーム」リリース累計 50 本到達及び FC 施設第1号のオープンのお知らせ

当社子会社ガルヒ就労支援サービス株式会社(以下、「ガルヒ」といいます。)において、2022年8月12日付「当社子会社におけるSDGs療育ゲームポータルサイト開設のお知らせ」のとおり、ガルヒの展開する就労支援事業所に通う障がい者が『療育向けのカジュアルゲーム』を開発し、障がいのある児童やその可能性のある児童に対して開発したゲームを提供する『社会貢献循環型プロジェクト「元気玉!SDGs的療育ゲームプロジェクト」』を展開しております。

ゲームの累計リリース本数が iOS, Android 共に累計 50 本がリリースされましたのでお 知らせします。

> 【『カジュアルゲーム』ポータルサイト】 https://garhisdgs.com/



1. SDGs 療育ゲーム進捗について

ガルヒでは『元気玉!SDGs的療育ゲームプロジェクト』と題し、障がい者同士が助け合い、また社会的付加価値を高めあえるような社会貢献循環型プロジェクトを志し、事業を推進しておりますが、本ゲーム開発を通じてUnityの基礎を学んだ利用者様が一般就労を達成するなど本プロジェクトの効果も現れてきています。

また、本プロジェクトのゲームは無料で利用できる事から特別支援学校や放課後等デイサービス運営事業所様などから、様々な反響を頂いており確実にその輪が広まってきております。

一方で、ゲーム利用者の増加に伴って、支援の側面のみならず、ゲーム内の広告収益も 徐々に発生しております。

【療育ゲーム制作スタッフの状況】

・企画担当:8人 ・UI 担当:6人

コーディング担当:10人

• リリース担当:1人

ガルヒ施設利用者から25名がゲーム作りに携わっております。

★ 現在のリリース累計







全てのアプリを見る

更に、iOS Store 及び Android Market へのリリース審査済みのゲームが約20本あり、当初より目指していた累計リリース数100本が11月中には達成が可能な見込みになっております。

また、広告収入を目的としたゲーム市場(所謂カジュアルゲーム)にて大きな収益化を 達成するには、リリース本数を更に大きく伸ばす必要があるため、ガルヒでは療育アプリ ゲームの分野にて圧倒的シェア獲得を目指してまいります。

【今後予定するリリース計画】

2022 年 11 月中 累計 100 本達成 訓練開発人員 50 名体制

2023 年 2 月中 累計 300 本達成 訓練開発人員 80 名体制

以後毎月100本のリリースを目標としております。

2. FC 施設第1号のオープンについて

ガルヒにて FC 展開する就労移行支援事業所として、第1号施設が 2022 年 10 月 1 日に和 歌山県橋本市にオープン予定で、その他全国 4 エリアにてオープン準備中です。

FC施設の利用者様などにもお声かけをし、ゲームの UI 担当者とコーディング担当者を増員し、療育ゲームのリリース計画を推し進めてまいります。

3. お問い合わせについて

障がい者・障がい児の療育に課題を感じるお客様、療育を支援することで社会貢献循環型の施設運営事業に興味のある事業者様は、以下のガルヒのウェブサイト、及び『カジュアルゲーム』のポータルサイトより、お気軽にお問い合わせください。

【ガルヒ就労支援サービス株式会社のHP】

https://garhisv.com/

【『カジュアルゲーム』ポータルサイト】

https://garhisdgs.com/